

令和4年度第一回「食を通じた地域のプロモーション・交流事業」を 滋賀県大津市等で開催しました！

本年度第一回目のツアーは、特にシンガポールやマレーシアで人気が高く、インスタグラムのフォロワー数が38万人超えの日本在住インフルエンサー「Cheesie（チージー）さん」を滋賀県大津市等に招き、同市及び公益社団法人びわこビジターズビューローの協力のもと、2022年6月28日（火）～30日（木）の日程で実施しました。

本来であれば、海外のABCクッキングスタジオ生徒を招いてツアーを行うところですが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和3年度に引き続き海外で発信力を持つ国内在住の外国人インフルエンサーにツアーを体験していただきました。

「夢があふれるまち大津」をテーマに掲げる大津市は、琵琶湖と山々の豊かな自然に囲まれ、世界遺産や歴史的建造物に恵まれている、自然・歴史・文化が調和したまちです。また、JR京都駅まで約10分、JR大阪駅まで約40分とアクセスしやすい地理的条件を備えています。

この度、インフルエンサーによる情報発信を通し、地域や食の魅力をシンガポール・マレーシアの消費者に伝えるべく、大津市を中心とする様々な食体験や、観光コンテンツの訪問を行いました。ツアーの様子をまとめた動画も公開しておりますので、URLよりぜひご覧ください！【<https://www.youtube.com/watch?v=piVx7EYgs24>】

ツアーの詳細については、以下のとおりです。

1日目

<JR大津駅 ツアー開始>

当日は快晴の空のもと、JR大津駅に到着したチージーさんを出迎えることができました。滋賀中央観光バス株式会社が誇るVIPバス「凜」に乗り込み、「食を通じた地域のプロモーション・交流事業」がスタートしました。



(JR大津駅に到着したチージーさん)



(VIPバス「凜」の広々とした車内)

<叶匠壽庵 寿長生の郷>

JR 大津駅から車で走ること 30 分、琵琶湖から唯一流れ出る瀬田川のほとりにある、大津市創業の和菓子店「叶匠壽庵 寿長生の郷」を訪れました。素材へのこだわりから、和菓子の原材料である梅や柚子を自社栽培しているほか、四季折々の花々が咲き誇るなど、日本の原風景を楽しむこともできる約 63,000 坪の里山を開発・運営されております。

緑に囲まれた「隠れ家」のような雰囲気の中、自社栽培の梅をシロップに使用したかき氷を試食し、昔ながらの建物でお茶をいただき、綺麗に手入れされた梅園（梅トンネル）を散策しました。チージーさんからは“日本文化に触れることができるプチテーマパークとして、長時間滞在できる素敵な場所”とのコメントがありました。



(お茶体験)



(梅トンネル)

<ホテル講>

ツアー1日目の宿泊先は、“泊まることで街が蘇る＝ステイファンディング”をコンセプトに、築100年以上の町家をリノベーションした「ホテル講」です。

「昔ながらの町家を体験してもらう」のではなく、「町家というコンパクトな暮らしの良さを体感してもらう」「木造建築の良さを体感してもらう」ため、断熱・防音工事を徹底したうえ窓もすべてペアガラス化するなど、古民家ながらも快適性が実現されておりました。

加えて、和と北欧テイストが融合したこだわりの内装と素敵なアメニティが、安心感と高級感のある上質の空間を創り出されておりました。



(ホテル講 外観)



(宿泊した部屋)

<淡海料理 Tovin>

夕食は大津市内で飼育した地鶏、琵琶湖の湖魚、県内産野菜など地域に密着した食材を提供している「淡海料理 Tovin」でいただきました。

おいしい料理に加え、地酒、おしゃれな店内、何より店主のきめ細やかな心配りにチージーさんも満足のご様子。また、カウンターとキッチンが目の前にあり、店主と距離が近いので、談笑しながら食事を楽しむことができるのも魅力の一つです。



(地酒を飲むチージーさん)



(地元の食材をふんだんに使った料理)

2 日 目

<坂本ケーブル>

ツアー2日目では朝食の後、国内最長のケーブルカーである「坂本ケーブル」に乗車し、比叡山延暦寺を目指しました。トンネル2カ所を含むカーブの連続した路線となっており、山の隙間から見える琵琶湖にチージーさんも興奮していました。

到着先の比叡山延暦寺駅には、大津の街並みや琵琶湖を一望することができる展望台があり、天気にも恵まれ、最高の景色を撮影することができました。



(ケーブルカー車内のチージーさん)



(比叡山延暦寺駅 展望台からの景色)

<比叡山延暦寺>

ケーブルカーを降りて歩くこと数分、最澄が開いた日本天台宗の総本山で、日本仏教の母山として知られる「比叡山延暦寺」を訪れました。ここ延暦寺は日本一の琵琶湖を眼下に望み、西には古都京都の町を一望できる景勝の地でもあることに加え、一千二百年の歴史と伝統が高い評価を受けたこともあり、1994年(平成6年)にはユネスコ世界文化遺産に登録されています。

ツアーでは住職のご案内のもと、鐘撞や座禅を体験しました。「根本中堂」において開創以来1200年以上も灯し続けられているといわれる“不滅の法灯”を見たチージーさんは、感動で鳥肌が立ったと話してくれました。



(鐘撞体験)



(座禅体験)

<延暦寺会館(比叡山延暦寺内)>

2日目の昼食は、延暦寺内にある「延暦寺会館」で精進料理をいただきました。奈良時代から仏門に帰依する人々の間で食されてきた精進料理は、素材を無駄なく調理することにより、生命の尊さを感じる食事となっています。

また、食後は同会館の喫茶「れいほう」で、SNSでも話題となった“梵字(ぼんじ)ラテ”を味わいました。自分の生まれ年(干支)の仏様を表す梵字が描かれたラテを飲むことで、様々な功德を与えていただいたり、災難から救ってもらえるといわれています。山の上から地上の景色を眺めつつラテを頂くことができ、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

チージーさんは、精進料理に使われている出汁の美味しさや、神聖な場所で飲むおしゃれなラテに大変感激していました。



(精進料理)



(梵字ラテ)

<近江麦酒>

比叡山を降りて向かった先は、滋賀県の食材を使ったクラフトビールを醸造する「近江麦酒」。最小規模でビールを生産する醸造所(ナノブルワリー)だからこそ、「美味しさ」そして「おもしろさ」にこだわり、1本1本丁寧に、情熱を込めて醸造しています。定番ビールのほか、鮎ずしや県内産のゆず、いちごなどを使ったプレミアムビールなど、その種類の多さに圧倒されました。

ツアーではビールづくりを行っている醸造所(店内)を見学した後、様々な種類のクラフトビールや、ビールに付け込んだこだわりの唐揚げをいただきました。



(ビール造りの説明を受けるチージーさん)



(クラフトビールとこだわりの唐揚げ)

<琵琶湖マリオットホテル>

2日目の夕食・宿泊先は、琵琶湖畔に佇むリゾート型ホテルの「琵琶湖マリオットホテル」です。湖をイメージしてデザインされたホテルは、上質感あふれる洗練された空間でありながらも、どこか温かみを感じる心地良さがあります。

客室は琵琶湖が見えるレイクビューに加え、疲れを癒せる温泉付きです。チージーさんも温泉付きの部屋にとっても満足されていました。また、四季折々に表情を変える比良の山々と琵琶湖を眺めることのできるダイニングレストランでは、琵琶湖の幸をふんだんに取り入れたフレンチに舌鼓を打たれるなど、楽しく、穏やかな時間を過ごしていただきました。



(部屋でくつろぐチージーさん)



(琵琶湖の幸を取り入れたフレンチ)

3 日 目

< 琵琶湖湖岸 (琵琶湖マリオットホテル前) >

琵琶湖マリオットホテルを出発する前に、徒歩すぐの湖岸で撮影を行いました。湖岸にある「BIWAKO モニュメント」はインパクト抜群の大きさがあるうえ、白いモニュメントに青い空と湖が良く映える定番撮影スポットです。

チージーさんも「朝に散歩できる素敵な場所ですね」と嬉しそうに話されていました。



(BIWAKO モニュメント)



(湖岸を歩くチージーさん)

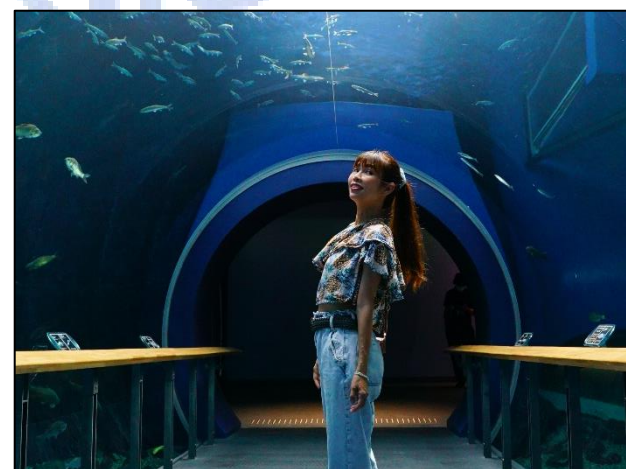
< 滋賀県立琵琶湖博物館 >

これまでに食べて、見て味わってきた琵琶湖をさらに知るため、生き物や周辺に住む人々の暮らしを支える湖のすべてを体感し、学ぶことができるミュージアムである「滋賀県立琵琶湖博物館」を訪れました。湖の生き物の生きた姿を見ることができる水族展示のほか、湖の生い立ち・人々の歴史・自然と人々の暮らしの展示があるなど、全国的にも珍しい総合博物館です。

博物館内だけでなく、琵琶湖が目の前に広がる展望デッキも楽しむことができます。



(琵琶湖博物館エントランス)



(水族展示)

<毛利志満レストラン>

ツアー最後の訪問先は、明治創業の老舗近江牛料理店の「毛利志満レストラン」です。自家肥育牧場を持ち、肥育月齢や発育状況に応じて飼料を個別に調合するなど細心の注意を払い、健康体で生育できるように愛情を込めて育てています。

食事は牛寿司にステーキなど、自慢の近江牛をふんだんに使ったコース料理を堪能しました。また、シェフのパフォーマンスを間近で見られる鉄板コーナーでは、チージーさんが目の前で焼かれるステーキを目と舌で楽しんでおりました。

食事の後は牧場を見学し、近江牛の生育の様子や、日々牛と向き合う取り組みをお聞きすることができました。



(鉄板コーナーでのパフォーマンス)



(牛舎見学)

<近江八幡駅 ツアー終了>

2泊3日のツアーもあっという間に終わりの時間となり、チージーさんにお礼の挨拶をしてお別れとなりました。

この度のツアー内容については、チージーさんのSNS (Instagram) を通じてシンガポールやマレーシアの方を中心に魅力発信してもらいました。これまでのコンテンツに加えて、チージーさんだからこそ気づいた新たな魅力を発信していただくなど、外国人ならではの視点でツアーを巡っていただけたことは、今後の大津市の海外販路開拓・インバウンド戦略に非常に役立つものと思っております。

加えて、本ツアーで得た写真や動画などのPR素材、チージーさんへのアンケートにて指摘いただいた発信ポイントや改善点を十分活用し、今後の大津市の海外戦略がさらに進展することを期待し、活動報告といたします。



(JR 近江八幡駅でチージーさんを見送るスタッフ)

参考（主なツアー行程）

1日目

時間	場所（内容）
13:30	JR 大津駅（集合）
14:15 ～16:00	叶匠壽庵 寿長生の郷（甘味・お茶体験）
16:45 ～17:50	ホテル講（客室撮影）
18:00 ～19:30	淡海料理 Tovin（夕食）

2日目

9:30 ～9:45	坂本ケーブル（ケーブルカー体験）
9:45 ～12:00	比叡山延暦寺（鐘撞体験・座禅体験・境内見学）
12:00 ～14:00	延暦寺会館（昼食）
15:00 ～16:00	近江麦酒（ビール試飲・醸造所見学）
16:30～	琵琶湖マリオットホテル（客室撮影・夕食）

3日目

9:00 ～9:45	琵琶湖湖岸（撮影）
10:00 ～11:00	滋賀県立琵琶湖博物館（施設見学）
11:30 ～14:00	毛利志満レストラン（昼食・牧場見学）
14:10～	JR 近江八幡駅（解散）